



1月

《1月のこよみ…》

1月1日【元旦】

一年の始まりの日を元日といますが、元旦は、元日の朝のことをいいます。旦は、朝という意味で、世界でいちばん早く元旦の初日の出を見られるのは日本です。標高が高い富士山の山頂では、いちばん早く見ることができます。

1月7日【七草】

この日は、春の七草「セリ・ナズナ・ゴギョウ・ハコベラ・ホトケノザ・スズナ・スズシロ」これらをお粥に入れて食べる日です。元は古代中国の風習で、万病に効くとされています。お正月のごちそうに疲れた胃をいたわり、ビタミン補給もします。

【1月の和菓子】お汁粉^{しるこ}

小豆を煮て砂糖で味をつけた、シンプルな甘味です。焼き餅や白玉を入れ、お椀によそってお箸で食べます。こし餡の御膳汁粉や粒餡の田舎汁粉、水分の少ないぜんざい、餅の代わりに栗餅を入れる栗ぜんざいと、お汁粉にもいろいろな種類があり、地方によって呼び方も変わります。



【1月の誕生石】ガーネット

1月の誕生石のガーネットは、ギリシャ神話で「永遠」という意味を持つ柘榴^{ざくろ}の象徴とされてきました。今日でも、ガーネットは信仰、真実、光といった言葉と深く結びついているようです。ガーネットというと赤系統のカラーを思い浮かべがちですが、オレンジ、イエロー、グリーンなど、さまざまなカラーがあります。



参考文献：「図書館ごよみ&イラスト1200」全国学校図書館協議会

：「和菓子のこよみ十二か月」アспект

：「美しさと価値がわかる見て楽しい宝石の本」宝島社